

みずほCustomer Desk Report 2020/03/09 号(As of 2020/03/06)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	106.30 AUD/USD
TKY 9:00AM	106.26	1.1223	119.25	1.2950	0.6617
SYD-NY High	106.34	1.1355	119.43	1.3053	0.6657
SYD-NY Low	105.00	1.1210	118.71	1.2948	0.6585
NY 5:00 PM	105.34	1.1280	118.96	1.3047	0.6640
NY DOW	25,864.78	▲ 256.50	日本2年債	-0.290	▲ 4.00bp
NASDAQ	8,575.62	▲ 162.98	日本10年債	-0.140	▲ 3.00bp
S&P	2,972.37	▲ 51.57	米国2年債	0.5072	▲ 9.21bp
日経平均	20,749.75	▲ 579.37	米国5年債	0.6101	▲ 7.02bp
TOPIX	1,471.46	▲ 44.25	米国10年債	0.7725	▲ 14.35bp
シカゴ日経先物	20,440.00	▲ 355.00	独10年債	-0.7150	▲ 3.00bp
ロンドンFT	6,462.55	▲ 242.88	英10年債	0.2295	▲ 10.25bp
DAX	11,541.87	▲ 402.85	豪10年債	0.6675	▲ 10.85bp
ハンセン指数	26,146.67	▲ 621.20	USDJPY 1M Vol	12.00	2.20%
上海総合	3,034.51	▲ 37.17	USDJPY 3M Vol	10.19	1.59%
NY金	1,672.40	4.40	USDJPY 6M Vol	9.33	1.30%
WTI	41.28	▲ 4.62	USDJPY 1M 25RR	-4.20	Yen Call Over
CRB指数	155.85	▲ 6.52	EURJPY 3M Vol	9.22	0.54%
ドルインデックス	95.95	▲ 0.87	EURJPY 6M Vol	8.70	0.58%

東京	東京時間のドル円は106.26レベルでスタート。新型コロナウイルス感染拡大の影響について不透明感が広がる中、前日の米株下落の流れを引き継いで日本株や中国株が下落。更に米10年債利回りなどが過去最低を更新する展開に、ドル円は106円台を割り込むと、その後も上値重く推移。終盤には下げ止まったものの、105円台後半で推移し、105.89レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場もドル円は急落した。105.89レベルでオープン。新型コロナウイルス感染拡大を背景とした世界的な景気減速懸念が再び強まり欧州株も下落。リスクオフから円が買われ昨年8月半ば以来の円高値105.00を付けた。円の高値を探りながら105.18レベルでニューヨークへ渡った。ポンドドルは1.2956レベルでオープン。ポンド自体の大きな材料が無い中全般的なドル売りからポンドは10日ぶりに1.3000台を上抜け1.3026を付け1.2993レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン・トルリー-00531 444 179 西海)
ニューヨーク	コロナウイルス感染懸念から、海外市場で心理的節目である105円ちょうどまで下落したドル円は、105.18でNYオープン。朝方は、米雇用統計発表を前にドル売りが先行し、105.01まで下落するが、8時半に発表の米2月非農業部門雇用者数が予想を大きく上回り、前回分も大きく上方修正され、失業率も再び3.5%へ改善したこと、ドル円は下げ止まり105.43まで戻すものの、コロナウイルスの影響が全く反映されていないとの見方や、米10年債金利が0.7%を割り込む展開に、105.03まで下落する。その後はOPECプラスで減産の合意なく協議が終了し、その後の会合の日程の発表もなかったものの、ドル円の反応は限定的となる。しかし、その他特段目立ったニュースが見当たらない中、急速にドルが買い戻される展開に、105.73まで戻す。コロナウイルス感染拡大のニュースが続く中、戻り売りが持ち込まれたことから105.15まで反落する。正午過ぎになり、金利低下が一息つき展開に105.64まで戻す局面もあったものの、再び105.17まで反落する。終盤に掛けては先週末同様に軟調な株式市場で急速に買い戻しが入ったものの、ドル円の上値は重く、105.34でクロスした。一方、米金利先安感から、海外市場でドル売りが強まり、1.1340まで戻したユーロドルは、1.1317でNYオープン。朝方は米金利低下を背景にドル売りが強まり、ユーロドルは1.1355まで上伸する。その後は急速にドルが買い戻されたことから1.1287まで反落する。午後は1.1310付近での推移が続き、終盤に掛けて1.1280まで反落しクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのご提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大谷・高村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

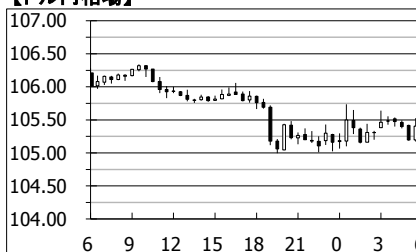
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月6日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	1月 -0.3%	0.0%
	16:00	独 製造業受注(前月比)	1月 5.5%	1.3%
	22:30	米 貿易収支	1月 -\$45.3b	-\$46.1b
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	2月 273k	175k
	22:30	米 失業率	2月 3.5%	3.6%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	2月 0.3%/3.0%	0.3%/3.0%

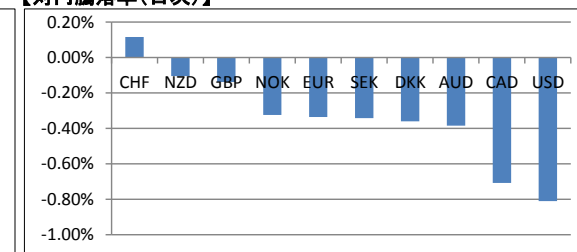
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月9日	08:50	日 GDP(年率/季調済/前年比)・確報	1月 -6.6%	-6.3%
	16:00	独 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 1.7%/-3.9%	-3.5%/-6.8%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 下値トライは継続か

新型コロナウイルスの感染拡大で世界景気の後退懸念が高まる中、先週金曜日は米株価が一時的に800ドル超下落し、米10年債利回りは史上最低水準である0.60%台まで低下。ドル円については、本日オセアニア時間に窓を開けてオープンしており、一時103円50銭台と2016年11月以来の安値をつけた。また原油価格は30ドル台まで大幅下落といったリスクオフ相場となっている。先週FRBは50bpの緊急利下げを行なったが、VIX指数は高止まり、通貨オプションにおけるボラティリティも高水準を維持しており、マーケットは落ち着きを取り戻せない状態だ。米国ではカリフォルニア州に続き、ニューヨーク州でも非常事態宣言が出されており、また欧州においてはミラノを中心とする北部地域を封鎖するイタリア政府の計画も明らかになった。新型コロナウイルスについてはポジティブなヘッドラインには反応が薄く、ネガティブなヘッドラインに反応するような地合いが続いている。ポジティブなヘッドラインには市場は疑念を抱かずにはおらず、今後も円高方向への警戒感の高い相場は続くであろう。今週、来週にかけてはECB、FRB、日銀と金融政策決定会合が相次ぐが、緩和期待は高まっており、現状マーケットでは3月FOMCで50bpの追加利下げを織り込んでいく状態である。加えて、もともと3月は円買い需要が多く、また足元の市況を踏まえると直接投資や証券投資などは手控えられる可能性が高い。需給面でも円買いがかさむ時期であることを考えると、引き続きドル円は下値を試す展開を予想する、(大谷)

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
10	10